様式３(2010.09改)

作成日　平成２３年１０月１０日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200033
事業所名	グループホーム宝南の家

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内の組よりゴミ収集場における立ち当番への受け持ちをもらい、利用者と一緒に定期的に参加している。そこで地域の人々とコミュニケーションを図り、グループホームを知ってもらうきっかけとなった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	年間計画を立て年に６回定例化して実施している。家族代表やいきいき支援センターの職員等にも毎回積極的に声かけをして参加協力を得ている。また支援センターの職員から他のグループホームの活動内容やイベントなどの情報提供をしてもらい、ホームへ相撲甚句のボランティアを招くことが出来た。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	市が主催する講習や研修会には各職員が年１回参加している。また支援センターの職員が運営推進会議に参加できないときは、その都度議事録を持参し、ホームの状況把握に努めている。何かあった際は相談や協力体制が取れる連携を大切にしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	今年は家族向けへのアンケート（接遇や衛生面などのサービスについて）を配布し、ホームに対する要望や意見などを挙げてもらった。それを職員間で共有し、家族の思いを支援に繋げることができた。また利用者の重度化が年々進んでいる為、利用者の日々の声を大切にし、外出などの個別ケアにも力を入れている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○			

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目２、３、４については１つ以上、外部評価項目６については２つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。